

学校名	世羅高等学校
所在地	広島県世羅郡世羅町本郷 870
HP	https://www.sera-h.hiroshima-c.ed.jp/
令和6年度 交流内容	【対面交流】 ○屏東県立大同高級中学（台湾） 【訪問】令和7年1月9日（木） 2学年の生徒74名が、台湾修学旅行で屏東県立大同高級中学を訪問し、英語でコミュニケーションを取り、プレゼント交換を行った。また、10のグループに分かれて、様々な部活動体験や、大同高級通学生徒によるガイドのもと屏東公園の史跡を巡り、台湾と日本との歴史について学んだ。  大同高級中学での記念撮影 ○ソートン・ドノヴァン校（米国） 【受入】：令和6年6月19日（水）～6月28日（金） ソートン・ドノヴァン校から4名の短期留学生を受け入れ、全日程本校生徒宅でホームステイを行った。滞在中は本校生徒と授業や部活動を通して交流したり、平和学習として本校生徒とともに平和記念資料館を訪問したり、県内の施設での日本文化体験を行ったりし、日本を満喫した。上記と、町内の小学校等での交流の様子は、以下のとおりである。 世羅町立せらひがし小学校：習字体験 

世羅町立せらにし小学校：和太鼓体験



世羅町修善院：座禅体験



世羅高校授業での交流：焼きそばつくりと英語の授業



広島での平和学習



語り部による被爆伝承講座



【留学】：令和7年3月14日（金）～3月28日（金）

普通科の3名が、ニューヨークのソーントン・ドノヴァン校を訪問し交流を行った。日本の高校では受講する機会のない考古学や植物生理学などの授業や、言語系の授業（スペイン語やイタリア語）を受けたり、日本語の授業を受けている生徒と平和をはじめとした様々なトピックについて話し合ったりして、授業での交流を深めた。理解が難しいところもあったが、とても興味深いものであった。

また、広島で被爆した仏教寺院の親鸞聖人像の訪問、水族館において環境保全活動についての学習により、両校の姉妹校交流のテーマである平和と環境について深く考える機会を得た。さらに、観光地として、自由の女神像やブロードウェイでのミュージカル鑑賞、タイムズスクエアではニューヨークが現在まで発展してきた歴史について学んだりした。

日本語の授業の様子



海洋ゴミを用いたアート



被爆した親鸞聖人像



自由の女神



ミュージカル Lion King の鑑賞 タイムズスクエア



○ハノイ大学（ベトナム）

【研修】令和7年3月16日(日)～3月23日(日)

普通科・生活福祉科・農業経営科から1名ずつ計3名と広島叡智学園の中学生7名、合計10名でベトナムのハノイ大学を訪問し交流を行った。日本語学科の先生方から授業を受けたり、日本語学科の生徒や日本語クラブの生徒と交流を行った。また、世界遺産であるハロン湾やチャン・アンの観光、歴史的な陶器が作られているバッチャン村、民族学博物館など様々な観光地を見学した。

短期研修閉講式



チャン・アン観光



民族学博物館



【オンライン交流】

○ソートン・ドノヴァン校（米国）の生徒とウェブ会議を年間7回開催

第1回：令和6年4月26日（金）、第2回：令和6年5月31日（金）
第3回：令和6年10月11日（金）、第4回：令和6年11月8日（金）
第5回：令和6年12月13日（金）、第6回：令和7年1月17日（金）
第7回：令和7年2月7日（金）

各回とも始業前50分間（8:00～8:50）

本校1・2学年の生徒有志16名と姉妹校1～3年生の生徒7名が、Google Meetを利用してウェブ会議を実施した。学校生活や日常生活上の文化の違いや、両国が抱える社会問題（気候変動、フードロス、少子高齢化等）をテーマに、小グループに分かれて情報や考えを共有しあった。

オンライン交流の様子：初対面、調べたことの発表



○屏東県立大同高級中学（台湾）の生徒とウェブ会議を年4回開催

第1回：令和6年10月25日（金）、第2回：令和6年11月19日（火）
第3回：令和6年12月13日（金）、第4回：令和7年1月20日（月）
各回とも1限目1時間程度（9:00～10:00）

本校2学年の生徒有志21名と姉妹校2年生の生徒26名が、Google Meetを利用してウェブ会議を実施した。小グループに分かれて、広島県の平和に関する遺産や、大同高級中学近郊の歴史について共有し、互いの文化について話し合った。

オンライン交流の様子：自己紹介、互いの文化を紹介する様子



○ベトナムのハノイ大学生とウェブ会議を年間2回開催

第1回：令和6年6月27日（木）、第2回：令和6年9月13日（金）
各回とも放課後1時間程度（16:00～17:00）

本校1・2学年（普通科・生活福祉科・農業経営科）の生徒有志28名と、ハノイ

	大学生 21 名が、Google Meet を利用してウェブ会議を実施した。学校紹介や、世羅高校での学びとハノイ大学での学びについての共有、また両国の文化の相違点について話し合った。 オンライン交流の様子：互いの学びの共有、文化の相違点についての話し合い
今後の 交流予定	令和 7 年度 【留学（又は訪問）】 ○屏東県立大同高級中学訪問（令和 8 年 1 月上旬：4 日間） 本校の姉妹校である屏東県立大同高級中学に 5 名程度の生徒が訪問予定である。訪問の際には、高校生と部活動体験や、史跡巡りなどを通して交流を深める予定である。 ○ソートン・ドノヴァン校短期留学（令和 8 年 3 月 13 日～3 月 27 日：15 日間） 5 名程度の生徒がアメリカ合衆国のニューヨークにあるソートン・ドノヴァンに留学予定である。姉妹校の生徒の家にホームステイし、平和と環境を姉妹校共通のテーマとしているため、それらに関係する場所を訪問したり、姉妹校で授業を受けたりしながら、英語力を向上させる。 ○ベトナム ハノイ大学研修（令和 8 年 3 月中旬：7 日間） 5 名程度の生徒が、ベトナムのハノイ大学に研修に行き、日本語学科の先生方から授業を受け、日本語学科の生徒や日本語クラブの生徒と交流を行う予定である。 【受入】 ○ソートン・ドノヴァン校研修旅行受入（令和 7 年 6 月中旬～下旬：2 週間） 3～4 名の生徒が 2 週間程度来訪する。姉妹校の生徒たちは、地元世羅町の小中学校を訪問したり、世羅高校の生徒と授業を受けたり、文化祭などの学校行事を体験したりする予定である。また、平和記念公園や大久野島など平和にゆかりのある場所へ、本校生徒とともに訪問する予定である。 ○屏東県立大同高級中学受入（令和 7 年 7 月上旬） 大同高級中学から教職員及び生徒が来訪する。（人数未定） 歓迎式典を行ったのち、来訪生徒が農業経営科に興味を持っていることも踏まえて、主に農業経営科の生徒と交流を行い、また、部活動体験等を行う予定である。 【オンライン交流】 ○ソートン・ドノヴァン校

本校１・２学年の生徒から参加希望者を募り、姉妹校１～３年生の生徒と Google Meet を利用してウェブ会議を行う。年間８回程度実施予定である。各回とも始業前 50 分（8:00-8:50）を利用する。年度初めの第１回オンライン交流において、１年間のテーマ及び内容を決め、交流を開始する。テーマとしては、学校生活や日常生活上の文化の違い、両国が抱える社会問題（気候変動、フードロス、少子高齢化等）を予定している。姉妹校生徒が来日する前は、世羅高校の紹介を中心に、本校生徒が留学する前は、姉妹校やニューヨーク現地の情報を主に交換させる。今年度の第１回の交流は、相手校の都合により５月に行う。

○屏東県立大同高級中学

本校１・２学年の生徒から参加希望者を募り、姉妹校１～３年生の生徒と Google Meet を利用してウェブ会議を行う。年間４回程度実施予定である。今年度から修学旅行が台湾から国内に変更になったため、短期留学プログラムとして屏東県立大同高級中学訪問を含めた研修を予定する。今後、相手校と連携を取りながらオンライン交流の計画を立てていく。テーマとしては、広島府の平和や大同高級中学近郊の歴史について等、互いの文化について話し合う予定である。姉妹校生徒が来日する前は、世羅高校の紹介を中心に、本校生徒が留学する前は、姉妹校や台湾の情報を主に交換させる。

○ベトナムのハノイ大学

本校１・２学年の生徒から参加希望者を募り、姉妹校１～３年生の生徒と Google Meet を利用してウェブ会議を行う。年間３回程度実施予定である。短期留学プログラムとして、ハノイ大学研修を予定し、ハノイ大学と連携を取りながらオンライン交流で今年度の研修計画も話し合いをする。交流においては、学校紹介や、世羅高校での学びとハノイ大学での学びについての共有、また両国の文化の相違点等を予定している。